

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 17. 4.14	H 17. 4.14
採取時刻			10:04	10:20
全水深 (m)			2.32	1.70
採取水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Phormidium spp.	+ (40)
2	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	90 380
3	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	50 120
4			Asterionella gracillima	350 760
5			Aulacoseira ambigua	+ +
6			Aulacoseira distans	+ 320
7			Aulacoseira granulata	+ +
8			Aulacoseira italica	+ +
9			Fragilaria crotonensis	+ +
10			Nitzschia acicularis	50 80
11			Nitzschia spp.	180 100
12			Skeletonema potamos	260 1680
13			Synedra acus	20 20
14			Synedra spp.	70 180
15			Thalassiosiraceae - 5	1250 3220
16			Thalassiosiraceae - 10	8960 32800
17	Thalassiosiraceae - 25	5280 13300		
18	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	20
19	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	80 80
20			Chlamydomonas sp.	+ +
21			Chlorogonium spp.	30 +
22			Chodatella sp.	+ +
23			Eudorina elegans	+ +
24			Micractinium spp.	420 2000
25			Monoraphidium spp.	60 180
26			Pediastrum boryanum	+ +
27			Scenedesmus spp.	440 720
28			CHLOROPHYCEAE	120 400
29	輪形動物	輪虫	EUROTATOREA	2
30	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	16
31			-	CILIOPHORA
32	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	7340 10200
33			鞭毛藻	220 1100
総数			25270	67798
種類組成			藍藻	0 40
			クリプト藻	90 380
			渦鞭毛藻	0 0
			黄金色藻	0 0
			珪藻	16470 52580
			ユーグレナ藻	0 20
			緑藻	1150 3380
			その他の植物性	7560 11300
			動物性	0 98
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
			検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久
備考				
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 17. 4.21	H 17. 4.21
採取時刻			12:50	13:07
全水深 (m)			2.25	1.60
採水水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Myxosarcina sp.	(20)
2			Phormidium spp.	(80)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	580 1180
4	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	+
5			Asterionella gracillima	120 560
6			Aulacoseira distans	+
7			Aulacoseira granulata	+
8			Aulacoseira italica	+
9			Aulacoseira spp.	+
10			Nitzschia acicularis	60 100
11			Nitzschia spp.	420 1020
12			Skeletonema potamos	2840 3220
13			Synedra acus	20 220
14			Synedra spp.	80 220
15			Thalassiosiraceae - 5	3760 6450
16			Thalassiosiraceae - 10	22900 84900
17			Thalassiosiraceae - 25	7160 21700
18	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	160 480
19			Carteria sp.	+
20			Chlamydomonas spp.	+
21			Chlorogonium spp.	340 120
22			Dictyosphaerium sp.	320
23			Eudorina sp.	+
24			Golenkinia radiata	+
25			Micractinium spp.	1480 1520
26			Monoraphidium spp.	300 920
27			Pandorina morum	+
28			Pediastrum boryanum	+
29			Scenedesmus spp.	800 2000
30			Schroederia spp.	+
31			Tetraedron sp.	20 80
32			CHLOROPHYCEAE	80 320
33	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	7
34		-	CILIOPHORA	20 80
35	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	9490 26900
36			鞭毛藻	2740 2240
総数			53450	155397
種類組成			藍藻	100 220
			クリプト藻	580 1180
			渦鞭毛藻	0 0
			黄金色藻	0 0
			珪藻	37360 118990
			ユーグレナ藻	0 0
			緑藻	3160 5780
			その他の植物性動物性	12230 29140
				20 87
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
			検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久
備考				
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央			
採取年月日			H 17. 5.12	H 17. 5.12			
採取時刻			9:57	10:22			
全水深 (m)			2.38	1.64			
採取水深 (m)			0.20	0.20			
採水量 (ml)			100	100			
門	綱	出現種名					
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	+			
2			Aphanocapsa sp.	+			
3			Lyngbya sp.	+			
4			Phormidium spp.	(200)	(400)		
5	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	880	1740		
6	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae		+		
7	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	+	320		
8			Asterionella gracillima	720	+		
9			Aulacoseira ambigua	+	+		
10			Aulacoseira distans	460	120		
11			Aulacoseira granulata	+	+		
12			Aulacoseira italica	+	+		
13			Nitzschia acicularis	80	140		
14			Nitzschia spp.	820	700		
15			Skeletonema potamos	34600	33000		
16			Surirella sp.		1		
17			Synedra acus	20	20		
18			Synedra spp.	60	20		
19			Thalassiosiraceae - 5	11500	11100		
20			Thalassiosiraceae - 10	5620	8420		
21			Thalassiosiraceae - 25	560	1260		
22			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+
23					Phacus sp.		+
24	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	160	+		
25			Chlamydomonas spp.	+	40		
26			Chlorogonium spp.	40	20		
27			Coelastrum spp.	320	400		
28			Dictyosphaerium spp.	560			
29			Eudorina elegans	+			
30			Micractinium spp.	320	720		
31			Monoraphidium spp.	460	720		
32			Oocystis spp.	240	80		
33			Scenedesmus spp.	960	320		
34			Schroederia sp.		20		
35			Tetraedron spp.	20	80		
36			Tetrastrum staurogeniaeforme	80			
37				CHLOROPHYCEAE	220	440	
38	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	1	3		
39			Polyarthra sp.		4		
40	繊毛虫	キネトフラグミノフォーラ 多膜口	Monodinium balbiani		1		
41			Tintinnidium spp.	8	44		
42			Tintinnopsis sp.	+			
43			-	CILIOPHORA	140	100	
44	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	17600	24200		
45			鞭毛藻	2740	1540		
総数			79389	85973			
種類組成			藍藻	200	400		
			クリプト藻	880	1740		
			渦鞭毛藻	0	0		
			黄金色藻	0	0		
			珪藻	54440	55101		
			ユーグレナ藻	0	0		
			緑藻	3380	2840		
			その他の植物性	20340	25740		
			動物性	149	152		
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。			
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0 ml 及び 0.5 ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
			検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久			
備考							
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 							

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央		
採取年月日			H 17. 5.19	H 17. 5.19		
採取時刻			11:00	11:19		
全水深 (m)			2.35	1.85		
採取水深 (m)			0.20	0.20		
採水量 (ml)			100	100		
門	綱	出現種名				
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	+		
2			Microcystis aeruginosa	+		
3			Myxosarcina spp.	(20)		
4			Phormidium spp.	(60)		
5	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	600		
6	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon sp.	+		
7			Mallomonas sp.	20		
8		珪藻	Asterionella formosa	+		
9			Asterionella gracillima	+		
10			Aulacoseira ambigua	+		
11			Aulacoseira distans	540		
12			Aulacoseira granulata	80		
13			Aulacoseira italica	+		
14			Aulacoseira sp.	+		
15			Bacillaria paradoxa	+		
16			Nitzschia acicularis	180		
17			Nitzschia spp.	320		
18			Skeletonema potamos	66400		
19			Synedra acus	20		
20			Synedra spp.	40		
21			Thalassiosiraceae - 5	21900		
22			Thalassiosiraceae - 10	12900		
23			Thalassiosiraceae - 25	1740		
24			緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	+
25					Chlamydomonas spp.	40
26		Chlorogonium sp.			20	
27		Coelastrum spp.			+	
28		Dictyosphaerium spp.			320	
29	Micractinium spp.	1800				
30	Monoraphidium spp.	120				
31	Pediastrum boryanum	+				
32	Pediastrum duplex	+				
33	Scenedesmus spp.	2200				
34	Schroederia sp.	40				
35	Tetraedron sp.	20				
36	Tetrastrum staurogeniaeforme	160				
37	Treubaria sp.	20				
38	CHLOROPHYCEAE	280				
39	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	1		
40			Keratella spp.	1		
41			Polyarthra sp.	1		
42	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	3		
43			-	CILIOPHORA	60	
44	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	12400		
45			鞭毛藻	920		
総数			123125	213489		
種類組成			藍藻	80		
			クリプト藻	600		
			渦鞭毛藻	0		
			黄金色藻	0		
			珪藻	104120		
			ユーグレナ藻	0		
			緑	4940		
			その他の植物性	13320		
			動物性	65		
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。		
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
			検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久		
備考						
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 						

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 17. 6. 6	H 17. 6. 6
採取時刻			9:52	10:12
全水深 (m)			2.35	1.61
採水水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
門	綱	出現種名		
1 藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp.		+
		Myxosarcina sp.		(20)
		Oscillatoria sp.		+
		Phormidium spp.	(100)	(660)
		CYANOPHYCEAE (トリコーム)		(40)
6 クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	1420	2200
7 渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae		20
8 不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.		+
9 珪藻	珪藻	Asterionella formosa	80	120
		Aulacoseira ambigua	160	+
		Aulacoseira distans	360	560
		Aulacoseira granulata	140	780
		Aulacoseira italica	100	260
		Fragilaria crotonensis		+
		Nitzschia acicularis	120	200
		Nitzschia spp.	900	680
		Skeletonema potamos	36700	78800
		Synedra acus	80	20
		Synedra spp.		140
		Thalassiosiraceae - 5	9130	19500
		Thalassiosiraceae - 10	2060	7880
		Thalassiosiraceae - 25	940	1260
23 緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii		+
		Chlamydomonas sp.		20
		Chlorogonium spp.	20	20
		Chodatella spp.		+
		Coelastrum sp.		160
		Dictyosphaerium spp.	640	320
		Eudorina sp.		+
		Gonium pectorale		+
		Micractinium spp.	960	720
		Monoraphidium spp.	140	220
		Oocystis sp.		80
		Pandorina morum		+
		Pediastrum boryanum		+
		Pediastrum tetras		+
		Quadricoccus sp.		80
		Scenedesmus spp.	1320	2080
		Schroederia sp.		20
		Tetraedron spp.	20	20
		Tetrastrum staurogeniaeforme	160	160
		CHLOROPHYCEAE	140	60
43 輪形動物	輪虫	Filinia sp.		1
44 織毛虫	多膜口	Polyarthra spp.	1	6
45	-	Tintinnidium spp.		3
46	-	CILIOPHORA	20	20
47 不明プランクトン	-	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	12900	12700
		鞭毛藻	2000	1180
		鞭毛虫		+
総数			70714	131892
種類組成		数		
		藍藻	100	720
		クリプト藻	1420	2200
		渦鞭毛藻	0	20
		黄金色藻	0	0
		珪藻	50770	110200
		ユーグレナ藻	0	0
		緑藻	3500	4840
		その他の植物性動物性	14900	13880
			24	32
検査条件		固定条件		
		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
		分離条件		
		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。		
		検鏡条件		
		定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名		
		（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久		
備考				
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 17. 6.16	H 17. 6.16
採取時刻			12:29	12:46
全水深 (m)			2.29	1.60
採取水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
門	綱	出現種名		
1 藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp.		+
		Aphanocapsa sp.		(20)
		Merismopedia sp.	+	
		Microcystis aeruginosa		+
		Myxosarcina sp.	(20)	
		Phormidium spp.		(80)
7 クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	120	180
8 渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	DINOPHYCEAE	60	
9 不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	20	60
10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25	珪藻	Asterionella formosa	480	400
		Attheya zachariasii	40	60
		Aulacoseira ambigua		200
		Aulacoseira distans	220	1400
		Aulacoseira granulata	120	820
		Aulacoseira italica	160	
		Aulacoseira spp.		700
		Nitzschia acicularis	80	80
		Nitzschia spp.	260	460
		Skeletonema potamos	3020	8600
		Surirella sp.		1
		Synedra acus	+	20
		Thalassiosiraceae - 5	7880	18400
		Thalassiosiraceae - 10	1340	4920
Thalassiosiraceae - 25	140	200		
26 ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	BACILLARIOPHYCEAE		+
27 緑色植物	緑藻	Euglena sp.		20
28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40		Chlorogonium sp.	20	
		Coelastrum spp.	160	320
		Eudorina sp.	+	
		Gonium pectorale		+
		Micractinium spp.	240	
		Monoraphidium spp.	60	220
		Oocystis sp.		120
		Pediastrum duplex		+
		Pleodorina spp.	+	+
		Scenedesmus spp.	640	1160
		Schroederia spp.	20	20
		Tetraedron sp.		+
		Tetrastrum staurogeniaeforme	80	160
		41 輪形動物	輪虫	CHLOROPHYCEAE
42 43 44		Brachionus sp.		1
		Polyarthra spp.	1	2
		Trichocercidae		+
45 繊毛虫	-	EUROTATOREA		1
46 不明プランクトン		CILIOPHORA		40
47		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	10000	17200
		鞭毛藻	1220	1220
総数			26521	57745
種類組成				
藍藻			20	100
クリプト藻			120	180
渦鞭毛藻			60	0
黄金色藻			20	60
珪藻			13740	36261
ユーグレナ藻			0	20
緑藻			1340	2660
その他の植物性動物性			11220	18420
動物性			1	44
検査条件			固定条件	
			定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理	
			分離条件	
			定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。	
			検鏡条件	
			定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
			検鏡者所属氏名	
			（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久	
備考				
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央	
採取年月日			H 17. 7.14	H 17. 7.14	
採取時刻			12:36	12:50	
全水深 (m)			2.16	1.57	
採取水深 (m)			0.20	0.20	
採水量 (ml)			100	100	
門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコム)	+	
2			Aphanocapsa spp.	(20)	(40)
3			Merismopedia spp.	+	(40)
4			Microcystis aeruginosa		+
5			Myxosarcina sp.		+
6			Phormidium spp.	(20)	(60)
7	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	700	380
8	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		1
9	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	20	40
10		珪藻	Asterionella formosa	+	
11			Attheya zachariasii	20	20
12			Aulacoseira ambigua	280	+
13			Aulacoseira distans	320	1140
14			Aulacoseira granulata	380	920
15			Aulacoseira italica	80	180
16			Fragilaria crotonensis	+	
17			Nitzschia acicularis	+	80
18			Nitzschia spp.	120	520
19			Skeletonema potamos	3520	15200
20			Synedra acus	+	+
21			Synedra sp.		+
22			Thalassiosiraceae - 5	4120	12400
23			Thalassiosiraceae - 10	2700	15400
24			Thalassiosiraceae - 25	340	1080
25		BACILLARIOPHYCEAE	160	500	
26	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	140	120
27			Phacus sp.	+	
28	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	+	+
29			Chlorogonium sp.		20
30			Chodatella sp.		+
31			Coelastrum sp.		320
32			Crucigenia sp.		720
33			Dictyosphaerium sp.	640	
34			Eudorina elegans	+	+
35			Eudorina sp.	960	
36			Micractinium spp.	800	320
37			Monoraphidium spp.	100	40
38			Mougeotia ornata	+	
39			Pediastrum boryanum		+
40			Pediastrum duplex	+	+
41			Pediastrum tetras		+
42			Scenedesmus spp.	320	280
43			Tetraedron spp.	40	100
44			Tetrastrum heterocanthum		80
45			Tetrastrum punctatum	80	
46		CHLOROPHYCEAE	520	20	
47	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.		3
48			Polyarthra spp.	1	4
49			Trichocercidae	1	1
50			EUROTATOREA	1	
51	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	6	
52			POLYHYMENOPHORA		20
53			-	CILIOPHORA	20
54	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	13100	24900
55			鞭毛藻	2880	1120

採取地		根戸下	手賀沼中央
採取年月日		H 17. 7.14	H 17. 7.14
総数		32409	76129
種類組成	藍藻	40	140
	クリプト藻	700	380
	渦鞭毛藻	0	1
	黄金色藻	20	40
	珪藻	12040	47440
	ユーグレナ藻	140	120
	緑藻	3460	1900
	その他の植物性動物性	15980	26020
		29	88
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理	
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
	検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
	検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久	
備考			
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 <i>Anabaena</i> 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 <i>Aphanizomenon</i> 属と藍藻綱 <i>Raphidiopsis</i> 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに <i>Aphanizomenon</i> 属として計数した。 ・藍藻綱 <i>Microcystis</i> 属の種は、群体の形質から <i>M.viridis</i>、<i>M.wesenbergii</i> は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、<i>M.viridis</i>、<i>M.wesenbergii</i> 以外の種類は、最も一般的に出現している <i>M.aeruginosa</i> として同定し、<i>M.aeruginosa</i>、<i>M.viridis</i>、<i>M.wesenbergii</i> の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて <i>M.aeruginosa</i> とした。 ・珪藻綱 <i>Thalassiosira</i> 科の種（<i>Cyclotella</i> 属、<i>Stephanodiscus</i> 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5µm、10µm、25µm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 <i>Nitzschia acicularis</i> は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 <i>Aulacoseira</i> 属の種は、従来 <i>Melosira</i> 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから <i>Aulacoseira</i> 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 			

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央	
採取年月日			H 17. 7.22	H 17. 7.22	
採取時刻			10:25	10:45	
全水深 (m)			2.45	1.85	
採取水深 (m)			0.20	0.20	
採水量 (ml)			100	100	
門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)	+	+
2			Aphanizomenon spp.	+	+
3			Aphanocapsa spp.	+	(20)
4			Lyngbya contorta	+	
5			Merismopedia spp.	(60)	
6			Microcystis aeruginosa	+	+
7			Myxosarcina sp.		(20)
8			Phormidium spp.		(380)
9			CYANOPHYCEAE (コロニー)		(60)
10	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	320	500
11	不等毛植物	珪藻	Achnanthes sp.	+	
12			Aulacoseira ambigua	+	
13			Aulacoseira distans	380	860
14			Aulacoseira granulata	740	1480
15			Aulacoseira italica	280	120
16			Aulacoseira sp.		300
17			Nitzschia acicularis	120	440
18			Nitzschia spp.	540	1800
19			Skeletonema potamos	39400	36400
20			Suriella sp.	2	
21			Synedra acus	+	40
22			Synedra spp.	20	40
23			Thalassiosiraceae - 5	5010	8420
24			Thalassiosiraceae - 10	2660	3960
25			Thalassiosiraceae - 25	840	1800
26	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.		20
27	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	2080	
28			Coelastrum sp.		320
29			Crucigenia crucifera	+	320
30			Dichotomococcus sp.		+
31			Eudorina sp.		+
32			Golenkinia radiata		100
33			Gonium pectorale	+	+
34			Micractinium spp.	160	400
35			Monoraphidium spp.	60	420
36			Oocystis sp.	80	
37			Pediastrum duplex	+	+
38			Pediastrum simplex	+	
39			Pediastrum tetras		+
40			Polyedriopsis spinulosa		20
41			Scenedesmus spp.	600	840
42			Schroederia spp.	60	140
43			Tetraedron sp.	+	
44			CHLOROPHYCEAE	380	260
45	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	1	1
46			Filinia sp.		1
47			Keratella spp.		2
48			Polyarthra sp.		5
49			Trichocercidae	1	1
50	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	4	5
51			POLYHYMENOPHORA		20
52		-	CILIOPHORA		80
53	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	11100	23800
54			鞭毛藻	960	2460

採 取 地 点		根 戸 下	手 賀 沼 中 央
採 取 年 月 日		H 17. 7.22	H 17. 7.22
総 数		65858	85855
種 類 組 成	藍 藻	60	480
	ク リ プ ト 藻	320	500
	渦 鞭 毛 藻	0	0
	黄 金 色 藻	0	0
	珪 藻	49992	55660
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	20
	緑	3420	2820
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	12060	26260
検 査 条 件		固 定 条 件	定 量 試 料 : グ ル タ ー ル ア ル デ ヒ ド 溶 液 に よ る 固 定 (1 %) 定 性 試 料 : 無 処 理
		分 離 条 件	定 量 試 料 : 採 水 試 料 を 原 液 及 び 適 宜 希 釈 し て 検 鏡 試 料 と し た 。 定 性 試 料 : 採 水 試 料 7 ml を 遠 心 分 離 (1160 × g) に よ り 濃 縮 し た 。
		検 鏡 条 件	定 量 試 料 : 専 用 計 数 皿 (1.0ml 及 び 0.5ml) に 検 鏡 試 料 を 注 入 し て 一 日 夜 放 置 後 、 倒 立 型 顕 微 鏡 (100 ~ 400 倍) で 検 鏡 し た 。 定 性 試 料 : プ レ パ ラ ー ト を 作 成 し 、 正 立 型 顕 微 鏡 で 検 鏡 し た 。
		検 鏡 者 所 属 氏 名	(財) 千 葉 県 環 境 財 団 環 境 シ ス テ ム チ ー ム 早 川 雅 久
備 考			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 定 性 検 鏡 に お い て 、 永 久 プ レ パ ラ ー ト を 作 成 し て 珪 藻 綱 の 種 の 確 認 を 行 っ た 。 ・ 計 数 値 の 単 位 は 、 「 細 胞 / ml 」 又 は 「 個 体 / ml 」 で あ る 。 ・ 細 胞 数 の 計 数 が 困 難 で あ る 種 に つ い て は 、 群 体 数 で 計 数 し て そ の 結 果 に () を 付 し た 。 ・ 定 量 検 鏡 (計 数 時) に お い て 未 出 現 の 種 が 定 性 検 鏡 で 確 認 さ れ た 場 合 は 、 結 果 を + で 示 し た 。 ・ 藍 藻 綱 Anabaena 属 の 種 は 、 同 定 が 困 難 で あ る た め ト リ コ ー ム の 形 態 別 (3 種 類) に 各 々 計 数 し た 。 ・ 藍 藻 綱 Aphanizomenon 属 と 藍 藻 綱 Raphidiopsis 属 は 、 異 質 細 胞 形 成 の 有 無 で 同 定 さ れ る た め 特 徴 的 な 種 以 外 は 区 別 せ ず に Aphanizomenon 属 と し て 計 数 し た 。 ・ 藍 藻 綱 Microcystis 属 の 種 は 、 群 体 の 形 質 か ら M.viridis、M.wesenbergii は 容 易 に 同 定 で き る が 、 こ の 2 種 類 以 外 の も の に つ い て は 同 定 が 困 難 な 場 合 が あ る 。 ・ M.viridis、M.wesenbergii 以 外 の 種 類 は 、 最 も 一 般 的 に 出 現 し て い る M.aeruginosa と し て 同 定 し 、 M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の 3 種 類 に つ い て 各 々 計 数 し た 。 ・ また 、 単 独 細 胞 を 計 数 し た も の は 、 全 て M.aeruginosa と し た 。 ・ 珪 藻 綱 Thalassiosira 科 の 種 (Cyclotella 属 、 Stephanodiscus 属 等) は 、 光 学 顕 微 鏡 下 で の 同 定 が 困 難 で あ る た め 細 胞 の 殻 面 直 径 (3 サ イ ズ : 5 μ m、10 μ m、25 μ m) で 区 別 し て 各 々 計 数 し た 。 ・ 珪 藻 綱 Nitzschia acicularis は 、 類 似 種 を 含 め て 計 数 し た 。 ・ 珪 藻 綱 Aulacoseira 属 の 種 は 、 従 来 Melosira 属 で 分 類 さ れ て い た が 、 胞 紋 構 造 や 連 結 針 の 違 い か ら Aulacoseira 属 に 組 み 替 え ら れ て お り 、 一 般 的 に 使 用 さ れ て い る こ と か ら 本 結 果 も こ れ に 従 っ た 。 			

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央	
採取年月日			H 17. 8. 1	H 17. 8. 1	
採取時刻			9:52	10:06	
全水深 (m)			2.20	1.51	
採取水深 (m)			0.20	0.20	
採水量 (ml)			100	100	
門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (直線トリコム)	+	
2			Aphanizomenon sp.	+	
3			Aphanocapsa sp.	+	
4			Merismopedia spp.	(140)	(280)
5			Microcystis aeruginosa	+	+
6			Microcystis wesenbergii		+
7			Oscillatoria sp.		+
8			Phormidium spp.	(160)	(320)
9			CYANOPHYCEAE (コロニー)	(40)	(40)
10	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	280	220
11	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae	20	+
12	不等毛植物	珪藻	Attheya zachariasii	20	80
13			Aulacoseira ambigua	100	400
14			Aulacoseira distans	420	480
15			Aulacoseira granulata	740	2340
16			Aulacoseira italica	220	780
17			Aulacoseira sp.	240	
18			Nitzschia acicularis	40	180
19			Nitzschia spp.	400	1160
20			Skeletonema potamos	30600	9670
21			Synedra acus		+
22			Thalassiosiraceae - 5	10000	6450
23			Thalassiosiraceae - 10	2220	1880
24			Thalassiosiraceae - 25	1180	2180
25			BACILLARIOPHYCEAE	1520	120
26	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.		+
27	緑色植物	緑藻	Phacus sp.	+	
28			Actinastrum hantzschii	+	2240
29			Ankistrodesmus falcatus	+	
30			Chlorogonium spp.	40	
31			Chodatella sp.	20	
32			Coelastrum sp.	160	
33			Dictyosphaerium spp.	1040	320
34			Didymogenes anomala		160
35			Elakatothrix sp.		80
36			Eudorina sp.		1920
37			Golenkinia radiata	40	160
38			Gonium pectorale	+	+
39			Micractinium spp.	80	240
40			Monoraphidium spp.	100	360
41			Pandorina morum		320
42			Pediastrum duplex	+	+
43			Pediastrum simplex		+
44			Polyedriopsis spinulosa	20	
45			Scenedesmus spp.	880	1280
46			Schroederia setigera	+	+
47			Schroederia spp.	40	120
48			Tetraedron spp.	40	60
49			Tetrastrum heterocanthum	80	
50			Tetrastrum punctatum	80	
51			Tetrastrum staurogeniaeforme		80
52			Treubaria spp.	40	20
53			CHLOROPHYCEAE	980	600
54			輪形動物	輪虫	Brachionus spp.
55	Filinia sp.				2
56	Keratella sp.	+			
57	Polyarthra spp.	2			9
58	Trichocercidae				4
59	EUROTATOREA		1		
60	織毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	4	1
61			POLYHYMENOPHORA		+
62			CILIOPHORA	20	20
63	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	7880	23800
64			鞭毛藻	1200	1880

採 取 地 点		根 戸 下	手 賀 沼 中 央
採 取 年 月 日		H 17. 8. 1	H 17. 8. 1
総 数		61087	60258
種 類 組 成	藍 藻	340	640
	ク リ プ ト 藻	280	220
	渦 鞭 毛 藻	20	0
	黄 金 色 藻	0	0
	珪 藻	47700	25720
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0
	緑	3640	7960
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	9080	25680
		27	38
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理	
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
	検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久	
備 考			
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5µm、10µm、25µm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 			

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央	
採取年月日			H 17. 8.11	H 17. 8.11	
採取時刻			13:05	13:23	
全水深 (m)			2.20	1.53	
採取水深 (m)			0.20	0.20	
採水量 (ml)			100	100	
門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)	+	(40)
2			Aphanizomenon sp.		+
3			Aphanocapsa spp.	+	(180)
4			Merismopedia spp.	(40)	(180)
5			Microcystis aeruginosa	+	880
6			Microcystis wesenbergii		+
7			Phormidium spp.	(360)	(760)
8			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(20)	(40)
9	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	300	300
10	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae		60
11			DINOPHYCEAE	+	
12	不等毛植物	珪藻	Attheya zachariasii		60
13			Aulacoseira ambigua	500	1080
14			Aulacoseira distans	40	140
15			Aulacoseira granulata	660	2080
16			Aulacoseira italica	500	540
17			Aulacoseira sp.	320	
18			Nitzschia acicularis	60	540
19			Nitzschia spp.	440	1580
20			Skeletonema potamos	13600	19200
21			Synedra acus		+
22			Thalassiosiraceae - 5	2330	2510
23			Thalassiosiraceae - 10	800	2100
24			Thalassiosiraceae - 25	880	2640
25	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+	+
26	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	+	160
27			Chlorogonium spp.	20	40
28			Coelastrum sp.		320
29			Dichotomococcus sp.		+
30			Dictyosphaerium spp.	320	160
31			Eudorina elegans	+	
32			Eudorina spp.	+	+
33			Golenkinia radiata	160	380
34			Gonium pectorale	+	+
35			Micractinium spp.	80	3120
36			Monoraphidium spp.	100	400
37			Pandorina morum	+	+
38			Pediastrum duplex	+	960
39			Pediastrum simplex	+	+
40			Pediastrum tetras		+
41			Pleodorina sp.		+
42			Scenedesmus spp.	920	1680
43			Schroederia spp.	20	100
44			Tetraedron spp.		60
45			Tetrastrum staurogeniaeforme	160	80
46			CHLOROPHYCEAE	220	540
47	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	2	
48			Filinia spp.	1	4
49			Polyarthra spp.	2	6
50			Trichocercidae	2	1
51	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	1	2
52		-	CILIOPHORA		20
53	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	7700	15900
54			鞭毛藻	1360	2080

採 取 地 点		根 戸 下	手 賀 沼 中 央
採 取 年 月 日		H 17. 8.11	H 17. 8.11
総 数		31918	60923
種 類 組 成	藍 藻	420	2080
	ク リ プ ト 藻	300	300
	渦 鞭 毛 藻	0	60
	黄 金 色 藻	0	0
	珪 藻	20130	32470
	ユ ー グ レ ナ 藻	0	0
	緑	2000	8000
	そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	9060	17980
	8	33	
検 査 条 件	固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理	
	分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
	検 鏡 条 件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
	検 鏡 者 所 属 氏 名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久	
備 考			
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 			

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 17. 9. 1	H 17. 9. 1
採取時刻			11:02	11:13
全水深 (m)			1.85	1.28
採取水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (螺旋トリコーム)	+
2			Aphanizomenon spp.	+
3			Aphanocapsa spp.	(40)
4			Merismopedia spp.	(180)
5			Microcystis aeruginosa	+
6			Microcystis wesenbergii	+
7			Oscillatoria sp.	+
8			Phormidium spp.	(260)
9			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(60)
10	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	1160
11	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae	20
12	不等毛植物	珪藻	Attheya zachariasii	20
13			Aulacoseira ambigua	480
14			Aulacoseira distans	420
15			Aulacoseira granulata	
16			Aulacoseira italica	
17			Nitzschia acicularis	40
18			Nitzschia spp.	800
19			Skeletonema potamos	24900
20			Suriella spp.	
21			Synedra acus	
22			Synedra spp.	20
23			Thalassiosiraceae - 5	6090
24			Thalassiosiraceae - 10	1440
25			Thalassiosiraceae - 25	400
26	BACILLARIOPHYCEAE	120		
27	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	20
28		Phacus sp.	20	
29	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	+
30			Coelastrum spp.	320
31			Crucigenia crucifera	
32			Dichotomococcus sp.	
33			Dictyosphaerium sp.	
34			Elakatothrix sp.	40
35			Eudorina sp.	+
36			Golenkinia radiata	240
37			Gonium pectorale	+
38			Micractinium spp.	320
39			Monoraphidium spp.	320
40			Oocystis sp.	
41			Pandorina morum	
42			Pediastrum duplex	+
43			Pediastrum simplex	+
44			Pleodorina sp.	
45			Pteromonas multiplyrenoidea	
46			Scenedesmus spp.	640
47			Schroederia spp.	40
48			Tetraedron sp.	
49			Tetrastrum staurogeniaeforme	
50			Treubarina sp.	20
51			CHLOROPHYCEAE	740
52	輪形動物	輪虫	Brachionus spp.	1
53			Filinia sp.	
54			Polyarthra spp.	5
55			Testudinella patina	
56			Trichocercidae	
57	EUROTATOREA			
58	織毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	6
59			-	CILIOPHORA
60	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	11600
61			鞭毛藻	1740

採取地点		根戸下	手賀沼中央
採取年月日		H 17. 9. 1	H 17. 9. 1
総数		52702	93493
種類組成	藍藻	540	1960
	クリプト藻	1160	1860
	渦鞭毛藻	20	0
	黄金色藻	0	0
	珪藻	34730	54106
	ユーグレナ藻	40	0
	緑藻	2680	4420
	その他の植物性動物性	13340	30960
		192	187
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理	
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
	検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
	検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久	
備考			
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 <i>Anabaena</i> 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 <i>Aphanizomenon</i> 属と藍藻綱 <i>Raphidiopsis</i> 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに <i>Aphanizomenon</i> 属として計数した。 ・藍藻綱 <i>Microcystis</i> 属の種は、群体の形質から <i>M.viridis</i>、<i>M.wesenbergii</i> は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、<i>M.viridis</i>、<i>M.wesenbergii</i> 以外の種類は、最も一般的に出現している <i>M.aeruginosa</i> として同定し、<i>M.aeruginosa</i>、<i>M.viridis</i>、<i>M.wesenbergii</i> の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて <i>M.aeruginosa</i> とした。 ・珪藻綱 <i>Thalassiosira</i> 科の種（<i>Cyclotella</i> 属、<i>Stephanodiscus</i> 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5µm、10µm、25µm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 <i>Nitzschia acicularis</i> は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 <i>Aulacoseira</i> 属の種は、従来 <i>Melosira</i> 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから <i>Aulacoseira</i> 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 			

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 17. 9.12	H 17. 9.12
採取時刻			10:10	10:31
全水深 (m)			2.40	1.30
採水水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Anabaena (直線トリコーム)	+
2			Aphanizomenon sp.	+
3			Aphanocapsa sp.	(80)
4			Merismopedia spp.	(120) (400)
5			Microcystis aeruginosa	+ 1700
6			Microcystis wesenbergii	+
7			Oscillatoria sp.	(20)
8			Phormidium spp.	(420) (2900)
9			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	(20) (140)
10	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	2000 480
11	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodiniaceae	160
12			Peridiniaceae	460
13	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas spp.	40
14		珪藻	Attheya zachariasii	40
15			Aulacoseira ambigua	260 1300
16			Aulacoseira distans	540
17			Aulacoseira granulata	200 1160
18			Aulacoseira italica	440 680
19			Aulacoseira spp.	400 580
20			Nitzschia acicularis	20 240
21			Nitzschia spp.	540 1160
22			Skeletonema potamos	17200 29900
23			Surirella spp.	4
24			Synedra acus	20 20
25			Synedra sp.	20
26			Thalassiosiraceae - 5	19200 43500
27			Thalassiosiraceae - 10	1620 6270
28			Thalassiosiraceae - 25	600 1140
29	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	80 20
30	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	160 +
31			Ankistrodesmus gracilis	80
32			Dichotomococcus sp.	+
33			Eudorina elegans	+
34			Eudorina spp.	960 +
35			Golenkinia radiata	60 260
36			Gonium pectorale	+ +
37			Micractinium spp.	80 600
38			Monoraphidium spp.	160 500
39			Pandorina morum	+ +
40			Pediastrum duplex	+ +
41			Pediastrum simplex	+ +
42			Pediastrum tetras	+ +
43			Polyedriopsis spinulosa	40
44			Scenedesmus spp.	1200 1640
45			Schroederia spp.	20 100
46			Tetraedron spp.	20 40
47			Tetrastrum heterocanthum	160
48			CHLOROPHYCEAE	1260 2300
49	輪形動物	輪虫	Brachionus sp.	1
50			Filinia sp.	4
51			Keratella sp.	1
52			Polyarthra spp.	13 7
53			Trichocercidae	4 2
54	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium sp.	1
55		-	CILIOPHORA	100 40
56	肉質鞭毛虫	葉状根足虫	LOBOSEA	2
57	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	14500 18300
58			鞭毛藻	2340 840

採取地		根戸下	手賀沼中央
採取年月日		H 17. 9.12	H 17. 9.12
総数		64679	117210
種類組成	藍藻	560	5240
	クリプト藻	2000	480
	渦鞭毛藻	620	0
	黄金色藻	40	0
	珪藻	40500	86554
	ユーグレナ藻	80	20
	緑藻	3920	5720
	その他の植物性動物性	16840	19140
		119	56
検査条件	固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理	
	分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。	
	検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
	検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久	
備考			
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 <i>Anabaena</i> 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 <i>Aphanizomenon</i> 属と藍藻綱 <i>Raphidiopsis</i> 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに <i>Aphanizomenon</i> 属として計数した。 ・藍藻綱 <i>Microcystis</i> 属の種は、群体の形質から <i>M.viridis</i>、<i>M.wesenbergii</i> は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、<i>M.viridis</i>、<i>M.wesenbergii</i> 以外の種類は、最も一般的に出現している <i>M.aeruginosa</i> として同定し、<i>M.aeruginosa</i>、<i>M.viridis</i>、<i>M.wesenbergii</i> の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて <i>M.aeruginosa</i> とした。 ・珪藻綱 <i>Thalassiosira</i> 科の種（<i>Cyclotella</i> 属、<i>Stephanodiscus</i> 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5µm、10µm、25µm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 <i>Nitzschia acicularis</i> は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 <i>Aulacoseira</i> 属の種は、従来 <i>Melosira</i> 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから <i>Aulacoseira</i> 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 			

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		根戸下	手賀沼中央
採取年月日		H 17.10.13	H 17.10.13
採取時刻		11:02	11:22
全水深 (m)		1.96	1.30
採取水深 (m)		0.20	0.20
採水量 (ml)		100	100
門	綱	出現種名	
1	藍色植物	藍藻	Merismopedia spp. (20) (40)
2			Microcystis aeruginosa +
3			Oscillatoria sp. +
4			Phormidium sp. +
5	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp. 220 760
6	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae 320 40
7			DINOPHYCEAE 40 20
8	不等毛植物	珪藻	Aulacoseira ambigua + 780
9			Aulacoseira distans 1540 4540
10			Aulacoseira granulata 120 1900
11			Aulacoseira italica + +
12			Aulacoseira sp. + +
13			Navicula sp. 40 40
14			Nitzschia acicularis 40 200
15			Nitzschia spp. 200 380
16			Skeletonema potamos 3600 14700
17			Suriella spp. 3 3
18			Synedra acus + +
19			Synedra ulna + +
20			Synedra spp. 60 60
21			Thalassiosiraceae - 5 5910 22200
22			Thalassiosiraceae - 10 1520 13100
23			Thalassiosiraceae - 25 520 960
24	BACILLARIOPHYCEAE		
25	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp. 20 60
26	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii + +
27			Coelastrum sp. + +
28			Crucigenia crucifera 320 160
29			Dictyosphaerium sp. 640 640
30			Golenkinia radiata 100 100
31			Micractinium sp. 80 80
32			Monoraphidium spp. 140 280
33			Pediastrum duplex + +
34			Scenedesmus spp. 720 800
35			Tetrastrum staurogeniaeforme 80 80
36			CHLOROPHYCEAE 60 800
37	輪形動物	輪虫	Polyarthra spp. 1 1
38			Trichocercidae 1 1
39	繊毛虫	多膜口	Tintinnidium spp. 3 1
40			CILIOPHORA 80 20
41	不明プランクトン	鞭毛藻	微小鞭毛藻 (5 μm以下) 11300 25600
42			鞭毛藻 3380 2300
総数			30174 90646
種類組成		藍藻	20 40
		クリプト藻	220 760
		渦鞭毛藻	360 60
		黄色藻	0 0
		珪藻	13450 58863
		ユーグレナ藻	20 60
		緑藻	1340 2940
		その他の植物性動物性	14680 27900
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久
備考			
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 			

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央	
採取年月日			H 17.10.20	H 17.10.20	
採取時刻			9:42	10:00	
全水深 (m)			1.87	1.22	
採取水深 (m)			0.20	0.20	
採水量 (ml)			100	100	
門	綱	出現種名			
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon spp.	+ +	
2			Aphanocapsa sp.	10	
3			Merismopedia sp.	(20)	
4			Microcystis aeruginosa	+	
5			Phormidium spp.	+	
6	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	60 120	
7	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Gymnodiniaceae	+	
8			DINOPHYCEAE	30	
9	不等毛植物	黄金色藻	Synura sp.	+	
10			珪藻	Attheya zachariasii	10
11				Aulacoseira ambigua	+
12				Aulacoseira distans	240 1980
13				Aulacoseira granulata	+
14				Aulacoseira italica	+
15				Navicula sp.	10
16				Nitzschia acicularis	60
17				Nitzschia spp.	160 80
18				Skeletonema potamos	280 2780
19				Synedra spp.	20 20
20				Thalassiosiraceae - 5	896 10600
21				Thalassiosiraceae - 10	290 1160
22				Thalassiosiraceae - 25	30 300
23	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻		Euglena sp.	10
24	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	+	
25			Coelastrum sp.	+	
26			Dictyosphaerium sp.	+	
27			Golenkinia radiata	70 60	
28			Micractinium spp.	40 880	
29			Monoraphidium spp.	60 60	
30			Pediastrum duplex	+	
31			Pediastrum simplex	+	
32			Scenedesmus spp.	60 360	
33			Tetrastrum heterocanthum	80	
34			CHLOROPHYCEAE	60 40	
35	織毛虫	多膜口	Tintinnidium spp.	7	
36			CILIOPHORA	20 40	
37	不明プランクトン	鞭毛藻	微小鞭毛藻 (5 μm以下)	3040 12900	
38			鞭毛藻	330 1780	
総数			5726	33847	
種類組成			藍藻	10 40	
			クリプト藻	60 120	
			渦鞭毛藻	30 0	
			黄金色藻	0 0	
			珪藻	1936 17480	
			ユーグレナ藻	10 0	
			緑藻	290 1480	
			その他の植物性動物性	3370 14680	
			動物性	20 47	
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理	
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。	
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml 及び 0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
			検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久	
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体系で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 17.11.14	H 17.11.14
採取時刻			9:40	10:05
全水深 (m)			1.95	1.23
採取水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Merismopedia spp.	(40)
2			Myxosarcina sp.	+
3			Phormidium spp.	(20)
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	440
5	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridiniaceae	20
6	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	+
7			Aulacoseira ambigua	340
8			Aulacoseira distans	1160
9			Aulacoseira granulata	+
10			Aulacoseira italica	380
11			Aulacoseira sp.	500
12			Nitzschia acicularis	60
13			Nitzschia spp.	200
14			Skeletonema potamos	1600
15			Synedra acus	+
16			Synedra spp.	120
17			Thalassiosiraceae - 5	2510
18			Thalassiosiraceae - 10	1020
19	Thalassiosiraceae - 25	960		
20	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena sp.	+
21	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	80
22			Dictyosphaerium sp.	+
23			Golenkinia radiata	20
24			Micractinium spp.	1000
25			Monoraphidium spp.	60
26			Scenedesmus spp.	160
27			Tetraedron sp.	20
28			CHLOROPHYCEAE	20
29			織毛虫	多膜口
30	CILIOPHORA	20		
31	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	14100
32			鞭毛藻	1600
総数			14481	100360
種類組成			藍藻	80
			クリプト藻	440
			渦鞭毛藻	20
			黄色藻	0
			珪藻	8350
			ユーグレナ藻	0
			緑藻	1720
			その他の植物性動物性	15700
				21
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0 ml 及び 0.5 ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
			検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久
備考				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 17.11.21	H 17.11.21
採取時刻			10:30	10:45
全水深 (m)			1.95	1.22
採取水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Phormidium spp.	+ (20)
2	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	220 80
3	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.	20
4		珪藻	Asterionella formosa	+ +
5			Aulacoseira ambigua	+ +
6			Aulacoseira distans	720 2440
7			Aulacoseira granulata	+ 260
8			Aulacoseira italica	280
9			Aulacoseira spp.	120 280
10			Nitzschia acicularis	20 40
11			Nitzschia spp.	80 100
12			Skeletonema potamos	1160 20600
13			Synedra acus	+ 60
14			Synedra spp.	100 300
15			Thalassiosiraceae - 5	2510 9670
16			Thalassiosiraceae - 10	1580 19300
17			Thalassiosiraceae - 25	1400 7360
18	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	+ 20
19	緑色植物	緑藻	Chlamydomonas sp.	+ +
20			Dictyosphaerium spp.	+ +
21			Micractinium spp.	160 560
22			Monoraphidium spp.	20 60
23			Scenedesmus spp.	40 320
24			Tetrastrum staurogeniaeforme	80
25			CHLOROPHYCEAE	120 80
26	繊毛虫	-	CILIOPHORA	60
27	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	3760 14300
28			鞭毛藻	680 840
総数			12690	77130
種類組成				
藍藻			0	20
クリプト藻			220	80
渦鞭毛藻			0	0
黄金色藻			0	20
珪藻			7690	60690
ユーグレナ藻			0	20
緑藻			340	1100
その他の植物性動物性			4440	15140
動植物性			0	60
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料7mlを遠心分離（1160×g）により濃縮した。
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
			検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久
備考				
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 17.12. 5	H 17.12. 5
採取時刻			10:13	10:33
全水深 (m)			1.95	1.24
採取水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Phormidium sp.	+
2	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	40 280
3	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	80 +
4			Aulacoseira distans	340 1840
5			Aulacoseira italica	+ +
6			Aulacoseira spp.	500
7			Navicula sp.	20
8			Nitzschia acicularis	320
9			Nitzschia spp.	+ 360
10			Skeletonema potamos	520 2700
11			Surirella sp.	1
12			Synedra acus	40 +
13			Synedra spp.	20 80
14	Thalassiosiraceae - 5	2330 2870		
15	Thalassiosiraceae - 10	2400 37600		
16	Thalassiosiraceae - 25	2000 25300		
17	緑色植物	緑藻	Micractinium spp.	160 240
18			Monoraphidium spp.	80 120
19			Scenedesmus spp.	+ 80
20			CHLOROPHYCEAE	20
21	繊毛虫	-	CILIOPHORA	+
22	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	4840 8960
23			鞭毛藻	720 560
総数			13591	81830
種類組成				
		藍藻	0	0
		クリプト藻	40	280
		渦鞭毛藻	0	0
		黄金色藻	0	0
		珪藻	7731	71590
		ユーグレナ藻	0	0
		緑藻	260	440
		その他の植物性動物性	5560	9520
		動物性	0	0
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理	
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。	
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久	
備考				
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 17.12.14	H 17.12.14
採取時刻			13:08	13:28
全水深 (m)			1.73	1.20
採水水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Phormidium spp.	(80) (40)
2	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	20 120
3	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	+
4			Aulacoseira ambigua	140 +
5			Aulacoseira distans	1200 360
6			Aulacoseira granulata	
7			Aulacoseira italica	
8			Aulacoseira sp.	
9			Nitzschia acicularis	100 300
10			Nitzschia spp.	100 40
11			Skeletonema potamos	120 1120
12			Surirella sp.	1
13	Synedra spp.	+		
14	Thalassiosiraceae - 5	1070 1970		
15	Thalassiosiraceae - 10	2660 3990		
16	Thalassiosiraceae - 25	1500 21100		
17	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii	+
18			Crucigenia tetrapedia	
19			Micractinium spp.	80 80
20			Monoraphidium spp.	60
21			Scenedesmus sp.	+
22			CHLOROPHYCEAE	20 80
23	織毛虫	多膜口	Tintinnidium sp.	1
24		-	CILIOPHORA	20
25	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	6090 9850
26			鞭毛藻	540 500
総数			13802	75720
種類組成				
		藍藻	80	40
		クリプト藻	20	120
		渦鞭毛藻	0	0
		黄金色藻	0	0
		珪藻	6891	65050
		ユーグレナ藻	0	0
		緑藻	160	160
		その他の植物性動物性	6630	10350
		動物性	21	0
検査条件		固定条件		
		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
		分離条件		
		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。		
		検鏡条件		
		定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名		
		（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久		
備考				
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 18. 1.10	H 18. 1.10
採取時刻			10:05	10:24
全水深 (m)			1.80	1.11
採取水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Phormidium spp.	(20)
2	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	8
3	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa	+
4			Aulacoseira distans	112
5			Aulacoseira spp.	16
6			Navicula sp.	+
7			Nitzschia acicularis	12
8			Nitzschia spp.	80
9			Synedra acus	4
10			Synedra spp.	40
11			Thalassiosiraceae - 5	537
12			Thalassiosiraceae - 10	4620
13			Thalassiosiraceae - 25	584
14	緑色植物	緑藻	Micractinium spp.	16
15			Monoraphidium spp.	8
16			CHLOROPHYCEAE	8
17	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	1000
18			鞭毛藻	100
総数			7145	43470
種類組成				
		藍藻	0	20
		クリプト藻	8	0
		渦鞭毛藻	0	0
		黄金色藻	0	0
		珪藻	6005	40480
		ユーグレナ藻	0	0
		緑藻	32	80
		その他の植物性動物性	1100	2890
			0	0
検査条件		固定条件		
		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
		分離条件		
		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。		
		検鏡条件		
		定量試料：専用計数盤（1.0ml 及び 0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
		検鏡者所属氏名		
		（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久		
備考				
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央
採取年月日			H 18. 1.18	H 18. 1.18
採取時刻			13:06	13:21
全水深 (m)			1.74	1.19
採取水深 (m)			0.20	0.20
採水量 (ml)			100	100
門	綱	出現種名		
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp.	+
2			Phormidium spp.	(40)
3			CYANOPHYCEAE (トリコーム)	+
4	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	130 80
5	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	DINOPHYCEAE	+
6	不等毛植物	珪藻	Aulacoseira ambigua	+
7			Aulacoseira distans	120 200
8			Aulacoseira sp.	+
9			Cymatopleura solea	+
10			Navicula spp.	10 40
11			Nitzschia acicularis	170 220
12			Nitzschia spp.	100 140
13			Skeletonema potamos	40 560
14			Surirella spp.	+
15			Synedra acus	+
16			Synedra ulna	+
17			Synedra spp.	10 20
18			Thalassiosiraceae - 5	4390 4120
19			Thalassiosiraceae - 10	4930 56600
20	Thalassiosiraceae - 25	1670 14100		
21	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.	70 20
22	緑色植物	緑藻	Chlamydomonas sp.	+
23			Micractinium spp.	60
24			Monoraphidium spp.	50 20
25			Pandorina morum	+
26			Scenedesmus spp.	240
27			CHLOROPHYCEAE	50 20
28	繊毛虫	-	CILIOPHORA	10 +
29	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	5100 9850
30			鞭毛藻	400 460
総数			17310	86731
種類組成				
			藍藻	0 40
			クリプト藻	130 80
			渦鞭毛藻	0 0
			黄色藻	0 0
			珪藻	11440 76001
			ユーグレナ藻	70 20
			緑藻	160 280
			その他の植物性動物性	5500 10310
				10 0
検査条件			固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理
			分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。
			検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
			検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久
備考				
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 				

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央	
採取年月日			H 18. 2. 6	H 18. 2. 6	
採取時刻			9:50	10:08	
全水深 (m)			1.70	1.10	
採取水深 (m)			0.20	0.20	
採水量 (ml)			100	100	
門	綱	出現種名			
1	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	20	
2	不等毛植物	珪藻	Dinobryon sp.	+	
3			Asterionella formosa	+	
4			Aulacoseira distans	380	320
5			Aulacoseira granulata		+
6			Aulacoseira spp.	80	80
7			Navicula sp.		20
8			Nitzschia acicularis	240	160
9			Nitzschia spp.	120	280
10			Skeletonema potamos		200
11			Synedra acus	40	20
12			Synedra spp.	860	1100
13			Thalassiosiraceae - 5	2330	2870
14			Thalassiosiraceae - 10	8960	18600
15			Thalassiosiraceae - 25	1700	8780
16			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp.
17			Trachelomonas sp.	+	
18	緑色植物	緑藻	Chlamydomonas sp.	+	
19			Crucigenia tetrapedia	+	
20			Monoraphidium spp.	20	60
21			Tetrastrum heterocanthum	80	
22			CHLOROPHYCEAE	20	140
23			織毛虫	-	CILIOPHORA
24	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	9130	
25			鞭毛藻	580	
総数			24580	46250	
種類組成		数			
		藍藻	0	0	
		クリプト藻	20	100	
		渦鞭毛藻	0	0	
		黄金色藻	0	0	
		珪藻	14710	32430	
		ユーグレナ藻	0	20	
		緑藻	120	200	
		その他の植物性動物性	9710	13480	
			20	20	
検査条件		固定条件			
		定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理			
		分離条件			
		定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。			
		検鏡条件			
		定量試料：専用計数盤（1.0 ml 及び 0.5 ml）に検鏡試料を注入して一昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
		検鏡者所属氏名			
		（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久			
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点			根戸下	手賀沼中央	
採取年月日			H 18. 2.14	H 18. 2.14	
採取時刻			12:52	13:06	
全水深 (m)			1.95	1.32	
採取水深 (m)			0.20	0.20	
採水量 (ml)			100	100	
門	綱	出現種名			
1	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	40	
2	不等毛植物	珪藻	Mallomonas sp.	10	
3			Aulacoseira ambigua	+	
4			Aulacoseira distans	260	220
5			Aulacoseira sp.		80
6			Nitzschia acicularis	140	740
7			Nitzschia spp.	100	200
8			Skeletonema potamos		120
9			Synedra acus	+	40
10			Synedra spp.	350	680
11			Thalassiosiraceae - 5	1610	2510
12			Thalassiosiraceae - 10	14400	48200
13			Thalassiosiraceae - 25	4570	23500
14			緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii
15	Chlamydomonas spp.	10			160
16	Dictyosphaerium sp.	+			
17	Micractinium sp.				80
18	Monoraphidium spp.	10			60
19	Pediastrum duplex				+
20	Scenedesmus sp.				80
21	Schroederia sp.	10			
22	CHLOROPHYCEAE	100			200
23	不明プランクトン	微小鞭毛藻 (5 μm以下)			2510
24		鞭毛藻	160	220	
総数			24280	81690	
種類組成					
藍藻			0	0	
クリプト藻			0	40	
渦鞭毛藻			0	0	
黄金色藻			10	0	
珪藻			21430	76290	
ユーグレナ藻			0	0	
緑藻			170	660	
その他の植物性動物性			2670	4700	
			0	0	
検査条件			固定条件		
			定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理		
			分離条件		
			定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。		
			検鏡条件		
			定量試料：専用計数盤（1.0ml及び0.5ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
			検鏡者所属氏名		
			（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久		
備考					
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 					

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地		根戸下	手賀沼中央
採取年月日		H 18. 3. 3	H 18. 3. 3
採取時刻		10:00	10:19
全水深 (m)		1.78	1.17
採取水深 (m)		0.20	0.20
採水量 (ml)		100	100
門	綱	出現種名	
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp. +
2			Phormidium spp. (20) (20)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp. 40 60
4	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa + 40
5			Aulacoseira ambigua +
6			Aulacoseira distans + 480
7			Aulacoseira granulata +
8			Aulacoseira sp. 320
9			Navicula spp. 60 20
10			Nitzschia acicularis 140 440
11			Nitzschia spp. 80 140
12			Skeletonema potamos 40 300
13			Surirella sp. +
14			Synedra acus +
15			Synedra spp. 40 140
16			Thalassiosiraceae - 5 + 4840
17			Thalassiosiraceae - 10 1800 23500
18			Thalassiosiraceae - 25 800 6630
19	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Euglena spp. 20 +
20	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii +
21			Chlamydomonas sp. +
22			Dictyosphaerium sp. +
23			Gonium pectorale +
24			Micractinium spp. 120
25			Monoraphidium spp. 40
26			Scenedesmus spp. 160
27			Schroederia setigera +
28			CHLOROPHYCEAE 20 240
29	輪形動物	輪虫	Brachionus sp. 1
30	繊毛虫	-	CILIOPHORA 40 20
31	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下) 5370 3040
32			鞭毛藻 460 1020
総		数	8930 41571
種類組成		藍藻	20 20
		クリプト藻	40 60
		渦鞭毛藻	0 0
		黄金色藻	0 0
		珪藻	2960 36850
		ユーグレナ藻	20 0
		緑藻	20 560
		その他の植物性	5830 4060
		動物性	40 21
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0 ml 及び 0.5 ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久
備考			
<ul style="list-style-type: none"> ・ 定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・ 計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・ 細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・ 定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・ 藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・ 藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・ 藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・ 珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・ 珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・ 珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 			

調査名：千葉県公共用水域水質監視調査（手賀沼）プランクトン同定計数結果

採取地点		根戸下	手賀沼中央
採取年月日		H 18. 3. 9	H 18. 3. 9
採取時刻		13:00	13:15
全水深 (m)		1.80	1.08
採取水深 (m)		0.20	0.20
採水量 (ml)		100	100
門	綱	出現種名	
1	藍色植物	藍藻	Aphanizomenon sp. +
2			Phormidium sp. (20)
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp. 40
4	不等毛植物	珪藻	Asterionella formosa +
5			Aulacoseira distans 320 560
6			Aulacoseira spp. 120 180
7			Nitzschia acicularis 140 460
8			Nitzschia spp. 220 320
9			Skeletonema potamos 160 840
10			Surirella sp. 2
11			Synedra acus 20
12			Synedra spp. 180 480
13			Thalassiosiraceae - 5 3220 4480
14			Thalassiosiraceae - 10 15400 41200
15			Thalassiosiraceae - 25 3560 16500
16	緑色植物	緑藻	Actinastrum hantzschii 80
17			Chlamydomonas spp. 60
18			Dictyosphaerium sp. +
19			Micractinium spp. 560
20			Monoraphidium spp. 160 120
21			Scenedesmus spp. 400
22			CHLOROPHYCEAE 100
23	繊毛虫	-	CILIOPHORA 20
24	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下) 11300 7880
25			鞭毛藻 340 500
総数			35300 74642
種類組成		藍藻	20 0
		クリプト藻	40 0
		渦鞭毛藻	0 0
		黄金色藻	0 0
		珪藻	23340 65022
		ユーグレナ藻	0 0
		緑藻	240 1240
		その他の植物性動物	11640 8380
			20 0
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1%） 定性試料：無処理
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料 7 ml を遠心分離（1160 × g）により濃縮した。
		検鏡条件	定量試料：専用計数盤（1.0 ml 及び 0.5 ml）に検鏡試料を注入して一 昼夜放置後、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。
		検鏡者所属氏名	（財）千葉県環境財団 環境システムチーム 早川雅久
備考			
<ul style="list-style-type: none"> ・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いから Aulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。 			